

国内経済要録

◇外国為替公認銀行の甲種、乙種の名称区分の撤廃

大蔵省は、8月1日、外国為替等集中規則等の関係省令を改正し、外国為替公認銀行についての甲種、乙種の名称区分を撤廃した。これは、先般の金融制度調査会答申(7月号「要録」参照)の線に沿ったものであり、本措置により、外国為替公認銀行の保有外貨種類の制限はなくなることとなった。

◇外国為替公認銀行の現地貸付等に関する自粛限度枠の撤廃

大蔵省ならびに本行は、外国為替公認銀行の海外業務の円滑化を図るため、現地貸付および現地借入れ保証に関する自粛限度枠を8月1日以降撤廃した。本措置は、本年2月の現地貸付および現地借入れ保証に関する期間制限の撤廃措置に続くもので、本邦企業の海外支店または現地法人の現地での資金調達の実質的に自由となった。

◇外国為替手形の売買相場算定に適用する割引率の変更等

本行は、ニューヨーク市場における一流銀行引受手形割引率の変更に伴い、外国為替手形の売買相場算定に適用する割引率を次のとおりそれぞれ変更した。

買取手形期間	7月15日 以 降	7月24日 以 降	7月31日 以 降
全 期 間	7.375 (0.125) %	7.25 (0.125) %	7.125 (0.125) %

(注) カッコ内は引下げ幅。

また、本邦主要外国為替公認銀行では、米ドル建輸入ユーザンス金利(3か月、4か月ものとも)の最高限度を次のとおりそれぞれ改訂した。

	7月16日 以 降	7月25日 以 降	8月1日 以 降
信 用 状 つ き	10.0 (0.125) %	9.875 (0.125) %	9.75 (0.125) %
信 用 状 な し	10.25 (0.125)	10.125 (0.125)	10.0 (0.125)

(注) カッコ内は引下げ幅。